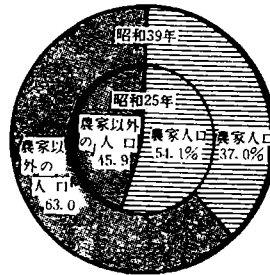


23. 農家人口と農業従事者数

戦後海外からの引き揚げ、復員、都市産業の崩壊に伴う帰農等により、農家人口は急激に増え、昭和25年は116万人となり県総人口の54%を占めた。

その後次第に減り39年には96万人になりその割合も38%と低下した。このことは農家数の減少や、農家の二男、三男ならびに新規学校卒業者の都市転出が大きな原因とみられ、農家労働力の不足は一層省力化経営の傾向を強めている。

総人口に対する農家人口の割合



年	農 家 人 口		県総人口に 対する農家 人口の割合	農業従事 者 数	農家1戸 当り農業 従事者数
	総 数	(内) 男			
			%		
昭和 22 年	1 119 179	...	53.0	536 136	3.0
25	1 157 910	...	54.1
31	1 152 895	559 142	51.8	494 466	2.6
32	1 152 032	557 271	51.5	502 593	2.6
33	1 138 252	552 020	50.4	504 188	2.7
34	1 124 654	544 923	49.3
35	1 069 077	518 923	46.4	1) 550 818	3.0
37	1 050 679	508 492	43.4	472 072	2.5
38	987 009	477 232	40.3
39	965 095	468 268	38.1	442 769	2.5

統計課調 注) 農業従事者とはふだん農業に従事する者をいう。ただし、1) 農業に少しでも従事する者を含む。

24. 市町村別農家数と農家人口 (1)

昭和39年2月1日現在

市 町 村	農 家 数	農家人口	市 町 村	農 家 数	農家人口
総 数	173 991	965 095	茂 原 市	2 534	13 787
市 部	67 879	385 771	成 田 市	4 043	21 542
郡 部	106 112	579 324	佐 倉 市	3 602	19 862
千 葉 市	7 215	41 289	東 旭 市	3 926	20 850
銚 子 市	2 858	18 403	旭 日 市	2 703	15 637
船 橋 市	2 778	16 757	八 日 市	3 875	21 079
船 橋 市	2 797	17 362	習 志 野 市	737	4 366
船 橋 市	2 797	17 362	柏 野 市	2 718	16 509
館 山 市	4 102	20 647	勝 浦 市	2 141	11 321
木 更 津 市	3 615	19 892	安 房 郡	7 618	42 783
松 戸 市	2 693	16 524	富 浦 町	791	4 012
野 田 市	3 558	21 403	富 山 町	1 066	5 261
佐 原 市	4 366	25 758	富 鋸 町	1 085	5 476
			三 芳 村	1 019	4 878
			安 房 郡	13 084	65 960

統計課調